

# 黒部市行政改革実行計画 ＜アクションプラン＞

(平成22年度～平成26年度)

平成25年3月


黒部市行政改革推進本部


	..... 新規
	..... 継続
	..... 継続(見直し)

No.	基本項目	1. 市民と共に進める地域経営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)		全庁 市長政策室 企画政策課						
						H22	H23	H24	H25	H26		
1	細目	(1)市民との協働の推進	<p>平成22年度に策定した「協働のまちづくりガイドライン」の周知に努める。 環境衛生や防犯など自治振興会を中心として、市民と市が対等なパートナーという立場で、連携協力しながら各種事業に取り組んでいる。</p> <p>「協働」の趣旨は、単に新しい事業に取り組むというのではなく、市民とより良いパートナーシップを築き、従前の事業の取り組み方を改めていくことにある。</p> <p>本年度は、市民に協働を働き掛けていく職員が、協働の概念と既存事業の見直しについて、今以上に認識を深めることを主眼に取り組む。</p> <p>市民参画条例の策定については、協働のあり方が一定程度市民に浸透した段階とし、策定期間を見直す。(H25→H26)</p> <p>1/25 外部講師を招き職員向け研修会を実施 2/15 各課で行っている協働事例の中から2例を抽出し、協働のまちづくり推進員等でグループ討議を実施</p> <p>新設NPO法人 明日育(H25.3.22設立) 代表者 城 幸男</p>									
	取組事項	市民との協働による市政の推進		スケジュール	検討	実施	→	→	→			
	取組内容	市民と行政が協力・連携して担う「協働のまちづくり」による市民と行政との新たな関係を創造するため、ガイドラインを策定のうえ協働への仕組みづくりの方向性を構築するとともに、ガイドラインに基づき、「市民と行政の役割分担の推進」をはじめ、「地域活動団体等による自主管理事業の促進」、「NPO、ボランティア団体等の市民活動への支援」等に取り組む。		数値目標	8	9	10	11	12			
		さらに、本市がどういう方向で「市民参画と協働によるまちづくり」を進めるのか、市民にわかりやすく明確にするために、市議会との調整を図りつつ市民と協働で「市民参画条例の制定」に向け検討する。		達成値	9	11	12					
		*協働のまちづくり 地方分権が進む中、よりよい地域社会を実現するため、社会貢献活動や公共的な地域活動に対して、市民と市が対等なパートナーとして連携協力した立場で取り組むもの。 お互いの特性を活かした役割や経費の分担、責任の所在を明確にした上で、自立したまちづくりを目指す。		進捗目標	ガイドラインの策定						市民参画条例の策定	
【これまでの主な実績】 H22 「協働のまちづくりガイドライン」策定		達成度	ガイドラインの策定									
		財政効果										
			備考	数値目標:NPO法人の数								

No.	基本項目	2. 行政の公正の確保と透明性の向上	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 市長政策室 企画政策課					
2	細目	(1)開かれた行政の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民向け防災メールの配信を開始する。</li> <li>・広報くろべを見やすく改善。(縦書きを基本とし読みの流れを意識した構成とする。掲載されている情報が一目でわかるように記事にメリハリをつける。)</li> <li>・みらーれTVの行政番組において、これまで以上に職員の出演を増やしたり、テロップを工夫したりすることによりテレビの特性を活かした動きのある番組とする。</li> <li>・黒部市のfacebookのテスト運用を開始</li> <li>・SNSを活用した情報発信手段を模索</li> </ul>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	市民にわかりやすい情報提供と様々な広報媒体の活用		スケジュール	実施	→	→	→	→	
	取組内容	広報くろべを中心に市政情報を一元的に収集・管理し、一体的・効果的に発信する。 (市ホームページ、ケーブルテレビ行政番組、ラジオミュニー、新聞・テレビ等のより効果的な活用と適切な情報発信)		数値目標						
		【これまでの主な実績】 H22 情報発信担当課・窓口を企画政策課へ一元化 H23 HPリニューアル		達成値						
			進捗目標							
			達成度							
			財政効果							
			備考							

No.	基本項目	2. 行政の公正の確保と透明性の向上	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 市長政策室 企画政策課					
3	細目	(1)開かれた行政の推進	<p>広聴制度の検討 ＜タウンミーティング＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日時を土曜の午後とし、各層からの参加が容易になるようにする。</li> </ul> <p>＜市民討議会＞(H24からスタート)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無作為に抽出された市民の中から希望者をつのり、市の課題、問題を議論いただく。</li> <li>・8月26日に第1回目を開催(参加者19名)</li> </ul> <p>H24タウンミーティング開催 日 時 11月17日(土)午後1時30分から 場 所 黒部市国際文化センターカラーレマルチホール テーマ 新幹線開業に向けたまちのにぎわいづくりと公共交通の利用について 1回 155人(→ 620人/4回)</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	タウンミーティング(市民との対話集会)の開催		スケジュール	実施	→	→	→	→	
	取組内容	タウンミーティング(市民との対話集会)への参加者をより多く得るため、テーマや参集対象者、開催時期、開催回数などについて検討する。		数値目標			500人	200人		
		【これまでの主な実績】 H21 テーマ: 地域医療体制 総合交通ネットワークの整備 新庁舎建設 6回 584人(→ 389人/4回) H22 テーマ: 小中学校の再編 自然エネルギーの利活用 水博物館の整備 4回 314人 H23 テーマ: 新庁舎建設タウンミーティング 総合振興計画後期基本計画 6回 568人(→ 379人/4回)		達成値	314人	379人	(620人)			
			進捗目標							
			達成度							
			財政効果							
			備考	数値目標 :タウンミーティング参加述べ人数(4回換算) : " 1回あたり参加者数(H25~) H25はH24実績155人の30%増し						

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 総務企画部 総務課							
4	細目	(1) 組織・機構の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度以降の人員計画（退職・採用）やプロジェクト事業の推進に合わせた組織体制の在り方を検討</li> <li>消防広域化移行に伴う、非常備消防等の事務体制を検討</li> <li>消防本部（4課）をH25.3月末で廃止</li> </ul>		H22 (H23)	H23 (H24)	H24 (H25)	H25 (H26)	H26 (H27)			
	取組事項	組織・機構の見直し			スケジュール	検討実施	→	→	→	→		
	取組内容	分庁舎方式による現行の組織・機構について、業務効率、財政効果、市民サービスの維持向上の観点から総合的な検討を毎年継続し、その都度状況に応じ、行政組織（部、課（班）、係等）の統合等によるスリム化を図る。			数値目標	△1			△1			
		【これまでの主な実績】			達成値	△1 (28課)	1 (29課)	△4 (25課)				
		H22. 4月現在 29課(班)			進捗目標				新庁舎執務に伴う組織体制の見直し			
		H23. 4月現在 28課			達成度							
		H24. 4月現在 29課			財政効果							
					備考	課長等が配置されている課・班の数の削減数						

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	市民生活部 こども支援課						
5	細目	(1) 組織・機構の見直し	<p>4/17 安全祈願祭</p> <p>7/17 公立幼稚園PTA連絡協議会から要望あり（園の名称、園の歌、園章の決定願い）</p> <p>7/20 市議会全員協議会で園の名称を「さくら幼稚園」にすることを報告</p> <p>11/30 工事完了</p> <p>12月 設置条例の一部改正</p> <p>2/25 三日市、中央幼稚園の廃止届 さくら幼稚園の設置届</p> <p>※平成25年4月6日(土)統合幼稚園開園予定 対象 3歳児～5歳児 160人(定員)</p>		H22	H23	H24	H25	H26		
	取組事項	幼稚園の統合・幼保一体化			スケジュール	検討	→	→	統合等		
	取組内容	幼稚園の児童数の減少が続いている現状にあることに加え、施設の老朽化や幼稚園に対するニーズの変化などを考慮し、どのような形での統合や幼稚園と保育所の一体化が必要とされるのか検討する。			数値目標						
		【これまでの主な実績】			達成値						
		H22 幼稚園の統合・幼保一体化について提言			進捗目標	委員会設置	設計・着工	竣工	統合		
		H23 統合幼稚園の建築 3月に契約・着工			達成度	委員会設置・提言	設計・着工	竣工			
					財政効果						
					備考						

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)					
				教育委員会 学校教育課					
6	細目	(1) 組織・機構の見直し	<p>次のとおり、学校教育基本計画における学校再編の考え方について説明し、意見交換を行う。</p> <p>また、教育振興協議会において経過、結果を検証し、今後の取組方針を検討する。</p> <p>&lt;東布施小+田家小&gt;</p> <p>4/21 田家小PTA総会にて経過報告  6/5 田家振興会役員・評議員会にて懇談  6/12 田家小PTA役員会にて懇談  7/13 東布施小育生会説明会  7/20 田家地区 住民説明会  8/27 田家地区 住民説明会  9/8 東布施保育所保護者説明会  11/20 第1回東布施・田家小統合準備委員会(設立)  12/10 第1回総務部会(12/10~3/25 4回)  1/30 第1回生活部会(1/30~3/13 2回)  2/1 第1回組織部会(2/1~3/22 3回)</p> <p>&lt;前沢小+三日市小&gt;</p> <p>6/11 前沢小PTA役員への説明会  7/31 前沢振興会役員等との懇談  11/16 前沢保育所保護者統合説明会  11/27 前沢小学校PTA統合説明会  12/3 前沢小学校統合に関する地区説明会  3/1 三日市振興会町内会長会議</p> <p>&lt;共通&gt;</p> <p>7/12 黒部市PTA連絡協議会役員との懇談  「小中学校再編計画(案)」について  10/12 臨時教育委員会「小中学校再編計画」策定  12/12 小中学校統合計画住民説明会(中央公民館)  12/13 " (石田プラザ)  12/14 " (市民会館)  12/17 " (黒部市コミュニティセンター(生地公民館))</p> <p>&lt;黒部市教育振興協議会(進行管理)&gt;</p> <p>5/15 第16回協議会 経過報告及び方針検討  7/19 第17回協議会 経過報告及び方針検討  9/28 第18回協議会「小中学校再編計画(案)」について</p>		H22	H23	H24	H25	H26
	取組事項	学校規模の適正化及び通学区域の見直し		<p>黒部市学校教育基本計画に基づき、子どもにとって望ましい教育環境の実現に向け、必要な施設の整備や教育プログラムを保護者・学校・地域・行政が理解と協力のもと一体となって取り組む。</p> <p>学校再編については、これまでの児童・生徒数の推移を踏まえ、適正な施設規模及び配置になるよう、再編の考え方を次のように例示しており、これをたたき台として、関係者と協議を深めながら実現していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東布施小と田家小の統合(H25頃)</li> <li>・三日市小と前沢小の統合(H30頃)</li> <li>・荻生小と若栗小の統合</li> <li>・生地小と村椿小の統合</li> <li>・中学校を3校以下に再編(H39頃)</li> </ul> <p>※これらは、今後の協議によって修正・変更されることを前提としている。</p>	スケジュール	実施	→	→	→
				数値目標					10校 (△1)
				達成値					
				進捗目標					
				達成度					
				財政効果					
				備考	目標数値:小学校数				

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 総務企画部 財政課					
7	細目	(2) 組織内分権の推進	総合振興計画後期基本計画の実施計画のベースとなるハード事業の事業費・財源を精査する。	スケジュール	H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	各部局への予算編成に関する一定権限の付与についての検討			検討	→	→	→	→	
	取組内容	予算の総合振興計画重点事業枠及び部単位枠の配分について検討する。			数値目標					
		【これまでの主な実績】 H23 総合振興計画の重点事業の予算枠調整のため、総合ヒアリングを実施してきたが、当市の実施状況を勘案し、計画との連携効果を高めるため、総合振興計画後期基本計画を念頭に新たな方法を検討していくこととする。 予算の枠配分（H25実施）は、メリットが見えないため、実施を先送りし、計画との連携は新しい方式を検討することとする。			達成値					
			進捗目標							
			達成度							
			財政効果							
			備考							

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 総務企画部 財政課					
8	細目	(3) 公共施設の設置と管理運営の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>黒部市公共施設使用料基本方針策定委員会の設置（5～8月に4回開催）</li> <li>8/28「公共施設使用料基本方針」策定</li> <li>9/18「公共施設使用料見直しガイドライン」を決定し、見直し作業を通知</li> </ul> ※今後の予定 H25. 6月 条例改正 10月 条例施行	スケジュール	H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	公共施設の設置と管理運営の見直し			実施	→	→	→	→	
	取組内容	「公共施設見直し指針」に基づき、施設ごとの方向性を明確化したうえで、廃止、他用途への転用、民間への委譲など改善方針を決定したものから具体的取組みに着手する。			数値目標					
		【これまでの主な実績】 H23 現有施設の利用料の適正化に向けた調査（施設の現状、類似施設の他市状況等）			達成値					
			進捗目標		調査	検討・まとめ	料金改定実施			
			達成度		調査	検討・まとめ				
			財政効果							
			備考							

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)		総務企画部 総務課					
						H22	H23	H24	H25	H26	
9	細目	(3) 公共施設の設置と管理運営の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4/16 第2回新庁舎建設委員会 修正モデル案に対する協議、検討</li> <li>・ 6/4 第3回新庁舎建設委員会 修正モデル案の内容（仕様、外観デザイン等）の確認</li> <li>・ 6/28 第1回黒部市新庁舎建設研究会 各部局長（消防、市病含む）を委員とする庁内研究会による協議</li> <li>・ 8/27 第4回新庁舎建設委員会 基本設計全般にわたる最終確認</li> <li>・ 4/20～9/24 第13回～16回までの市議会新庁舎建設検討委員会 新庁舎建設委員会提出資料の内容報告および協議</li> <li>・ 4/1～9/21 基本設計に伴う12回の打ち合わせを行い、モデル案の修正や概算を作成</li> <li>・ H23より継続している新庁舎建設基本設計業務委託については10月末で完了</li> <li>・ 基本・実施設計に必要な資料収集を目的として、用地測量や地下水揚水試験等の各種業務委託を実施する。</li> <li>・ 11/5～3/31 実施設計業務委託を発注し、次年度発注を目指して詳細な協議を実施。 年度末までの完了を予定していたが、市況動向の影響等により次年度へ繰越とし、H25秋ごろの着工を目指して調整する。</li> </ul>								
	取組事項	市役所 黒部庁舎・宇奈月庁舎の見直し		スケジュール	検討	→	→	実施	→		
	取組内容	分庁舎方式を見直し、新庁舎を建設する。 新庁舎建設にあたっては、事務的、時間的そして経費的に市民の負担軽減に繋がる効率的な行政事務ができる庁内組織や庁舎機能の工夫に取り組む。 この取組みを盛り込んだ新庁舎建設基本構想等の策定と共にその実現に向けた行政組織見直しに努める。		数値目標							
		【これまでの主な実績】 H22 基本構想中間報告の作成 H23 7/6 新庁舎建設基本構想の答申 9/21 市役所の位置を定める条例改正 1/13 基本設計業務委託業者を公募型プロポーザルにより決定し、委託業務契約締結		達成値							
				進捗目標	基本構想中間報告	基本構想策定・基本設計着手	実施設計着手	実施設計完了・建設着工	建設工事		
			達成度	基本構想中間報告	基本構想策定・基本設計着手	基本設計完了・実施設計着手					
			財政効果								
			備考	竣工予定 H27秋							



No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	消防本部					
10	細目	(3) 公共施設の設置と管理運営の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎本体は、平成24年9月25日に完成</li> <li>・高機能指令システムは10月末に完成、11月15日より運用を開始</li> <li>・11月15日に新庁舎で消防業務開始</li> <li>・訓練塔は11月20日に完成</li> <li>・11月27日竣工式</li> <li>・2月8日新川地域消防組合設置</li> <li>・3月30日新川地域消防本部開庁式、消防業務共同事務の開始</li> </ul> ※新庁舎概要 住所 黒部市植木761番地1 建物 鉄骨造2階建 2,435.43㎡ 訓練塔 3棟		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	黒部消防署の見直し		スケジュール	実施	→	→	→		
	取組内容	黒部消防署については、用地取得、造成、建屋の基本設計、実施設計及び整備を行う。 *建設予定地：富山県技術専門学院新川センター（北側道路をはさみ向かい） *竣工予定日：平成24年末を目処 *施設の規模：現在の消防本部及び黒部消防署における業務を行える規模		数値目標						
		【これまでの主な実績】		達成値						
		H22 用地取得、地質調査（ボーリング）、基本設計、実施設計及び農道移設工事完了 H23 7月より着工		進捗目標	設計造成	造成・建築着工	建設完了・周辺整備	旧庁舎解体		
		達成度	設計造成	建築着工	建設完了					
		財政効果								
		備考								

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	消防本部					
11	細目	(3) 公共施設の設置と管理運営の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新川地域消防広域化運営計画に位置付け、具体的なスケジュールは4消防署の連携の中で今後検討することとする。</li> </ul>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	宇奈月消防署の見直し		スケジュール				検討	→	
	取組内容	宇奈月消防署については、黒部市消防署整備構想策定委員会を開催し、宇奈月消防署の機能を見直し整備する。		数値目標						
				達成値						
				進捗目標						
		達成度								
		財政効果								
		備考								



No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	教育委員会 図書館					
12	細目	(3) 公共施設の設置と管理運営の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進地図書館での単独館・複合館の長所、短所、運営方法、経費等について情報収集をはかる。</li> <li>・特色ある宇奈月館にするため山岳関係の本を収集</li> <li>・黒部市図書館のあり方を見直すため、先進地図書館を視察する。 5月～10月 県内図書館 6館 県外図書館 5館</li> <li>・黒部市図書館協議会委員で金沢海みらい図書館を視察(10月22日)</li> <li>・7月から午後8時まで閉館時間を2時間延長する。(宇奈月館は除く)</li> </ul>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	黒部市立図書館宇奈月館の見直し		スケジュール	検討	→	→	→	→	
	取組内容	黒部市立図書館の建設に向けた検討委員会を設置し、新図書館についての検討と併せて宇奈月館のあり方について検討する。		数値目標						
		【これまでの主な実績】 H22 黒部市立図書館建設基本構想報告書を作成		達成値						
				進捗目標	検討委員会の設置	図書館協議会で検討	図書館協議会で検討	図書館協議会で検討		
				達成度	検討委員会の設置、提言	図書館協議会先進地見学実施	図書館協議会先進地見学実施			
				財政効果						
				備考						

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	市民生活部 健康増進課					
13	細目	(3) 公共施設の設置と管理運営の見直し	<p>新庁舎移転までの保健業務について、関係機関と調整し、開催場所・方法等をほぼ決定する。</p> <p>&lt;参考&gt; 保健センター内の子育て支援センター機能をメルシーに移転(7/31)</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	保健センター・健康福祉センターの見直し		スケジュール① スケジュール②	検討	→	—	実施 —		
	取組内容	黒部市民病院改築計画(マスタープラン)に伴い、黒部市保健センターについては、移転を求められている。当面の措置としてH24年度に①黒部市宇奈月健康福祉センターに機能を移転する。今後、保健センターの整備については、広く地域住民の意見を聞くとともに「②黒部市保健センター整備策定委員会」を開催し検討していく。		数値目標						
		【これまでの主な実績】 H22 新庁舎建設基本構想中間報告で「保健センターは新庁舎へ併設を検討すべき機能」と位置付ける。 H23 ・新庁舎建設基本構想で「事務所は庁舎内に、検診機能は併設とする」ことに決定 ・H25年8月中に健康福祉センターへ事務所等を移転することに決定		達成値						
				進捗目標① 進捗目標②					①移転・センター解体	
				達成度① 達成度②			②新庁舎併設に決定			
				財政効果						
				備考						

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	産業経済部 農林整備課					
14	細目	(3) 公共施設の設置と管理運営の見直し	<p>・平成23年度に引き続き、猟友会・有害鳥獣捕獲隊が利用している。</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	窪野高齢者共同作業センターの見直し		スケジュール	使用者の検討	使用者の選定	→	→	→	
	取組内容	設置目的に沿った有効利用がされておらず、利用者ニーズも低いことから、地元などとも協議を行い、施設のあり方について方向性を決定する。		数値目標		12	12	12	12	
		【これまでの主な実績】 ※H20.1月～H22.3月 休館		達成値		12	13			
		H22年度 ・企業誘致は地理的に難しく、広く市民や団体が利用できる施設として開放することとする。		進捗目標						
		H23年度 ・猟友会、有害鳥獣捕獲隊の会議、作業所として利用承認		達成度						
				財政効果						
		備考	数値目標:利用回数							

No.	基本項目	3. スリムで効率的な行政体制の整備	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	教育委員会 学校給食センター					
15	細目	(3) 公共施設の設置と管理運営の見直し	<p>H24.4 (株)東洋食品と調理・洗浄業務委託契約(3年契約)2年目スタート</p> <p>4/4 給食提供開始</p> <p>7/25 調理従事者衛生講習会開催(委託従業員衛生指導)</p> <p>～3月 業者への指導・監督</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	給食センターの管理運営の見直し		スケジュール	検討	委託の実施	→	→	→	
	取組内容	給食センターは、新築移転により、平成23年度から新しいセンターでの運用が始まり、業務開始と同時に調理・洗浄業務を民間委託する。 富山県内に11ヶ所ある共同調理場の内、既に7つの調理場が民間委託を実施(H22.4現在)しており、人件費の削減が図られている。(黒部市では約4千万円の削減見込) 新センターでは、ドライ調理システムへ調理方法の変更が求められており、当該調理に対応するため、優れた調理のノウハウを持った専門業者に調理・洗浄業務を委託することにより、より衛生的で安全安心な給食を提供することができる。 平成22年度に委託業者を選定し、平成23年度から委託実施する。3年ごとに委託業者の見直しをしていく。		数値目標						
		【これまでの主な実績】 H22 業者選考委員会による調理委託業者の決定 H23 3/30新給食センター開所、4/1業務委託開始		達成値						
				進捗目標	委託業者選定	委託開始		委託業者選定	委託開始	
				達成度	委託業者選定	委託開始				
				財政効果						
		備考								

No.	基本項目	4. 定員管理と給与の適正化	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)					
				全庁 総務企画部 総務課					
16	細目	(1) 定員管理の適正化	定年前早期退職者の募集と次年度以降の人員計画に基づく職員採用試験を実施  今年度退職者数：22人（消防を除く） 次年度採用者数：12人（"） 再任用職員数：2人 消防組合異動者数：61人 （H24.4 60人 退職1人、採用2人） 差し引き ▲69人（消防除き8人）  職員数 ▲8人 平成25年4月1日職員数 370人		H22 (H23)	H23 (H24)	H24 (H25)	H25 (H26)	H26 (H27)
	取組事項	定員管理の適正化		スケジュール	実施	→	→	→	→
	取組内容	新たな「定員適正化計画」（計画年次：平成22年度から平成27年度）に基づき、定員管理の適正化に努める。  （計画策定時の職員数削減目標） H22.4：448人⇒H27.4：420人以下へ （*派遣者等の統計上、H22.4の職員数は446人となる）		数値目標	(△3人) 445	(△3人) 442	(△6人) 436	(△7人) 429	(△9人) 420
		【これまでの主な実績】 H23.4 444人 H24.4 439人 （退職12人、採用8人、病院へ異動1人） H25.4 370人 （退職22人、採用12人、再任用2人、消防組合へ異動61人）		(消防を除く) 達成値 444 (384)	(381) 439 (378)	(375) 370 (370)	(368) (△8) 370	(361)	
財政効果				No.17(次項目)で計上					
備考				数値目標：年度当初の職員数(上段：削減数 下段：累計)H25年度から消防は新川地域消防組合職員へ移行					

No.	基本項目	4. 定員管理と給与の適正化	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)					
				全庁 総務企画部 総務課					
17	細目	(2) 給与・手当の適正化	No.16(前項目)に対する財政効果  ・前年度給与費決算額に対する削減額を次により測定することで比較 *削減額測定：(前年度人数-当該年度人数) ×前年度1人あたり人件費  H24⇒H25人員減 △8人 財政効果：61,600千円 (=7,700千円×△8人)		H22 (H23)	H23 (H24)	H24 (H25)	H25 (H26)	H26 (H27)
	取組事項	一般職員の給与の適正化		スケジュール	実施	→	→	→	→
	取組内容	国・県に準じた給与支給体系を維持しつつ、時間外手当、特殊勤務手当などの改善見直しを図るとともに、「定員適正化計画」に基づく人員削減計画により給与費総額の削減に努める。		数値目標	(△24) △24	(△21) △45	(△57) △102	(△47) △149	(△71) △220
		【これまでの主な実績】 1人あたり人件費 (H21：7,852千円) H22：7,623千円 H23：7,536千円 (H21⇒H22人員減：△7人 財政効果：54,964千円) H22⇒H23人員減：△2人 財政効果：15,246千円 H23⇒H24人員減：△5人 財政効果：52,926千円		達成値 (△15) △15	(△38) △53	(△62) △115			
財政効果				15,246	52,926	114,526			
備考				数値目標：H22年度に対する削減額(単位：百万円)(上段：単年度 下段：累計)					

No.	基本項目	4. 定員管理と給与の適正化	今期取組実績	担当課	全庁 総務企画部 総務課					
				(下線は主管課)	H22	H23	H24	H25	H26	
18	細目	(2) 給与・手当の適正化	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度当初に「時間外勤務の適切な管理」について所属長あてに文書を発出し、時間外勤務の縮減と適正管理に向けて次の取組を推進する。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①時間外勤務代休時間(60H超)の取得促進</li> <li>②コスト意識を持った勤務時間管理の徹底</li> <li>③スケジュール管理、情報の共有化による効率的な業務の遂行</li> <li>④休日勤務に対する振替制度の積極的活用</li> </ol> </li> <li>勤務時間の短縮に伴い導入したシフト勤務利用の促進に努める。</li> <li>決算審査において、所属職員の人件費の支払状況を報告するなどし、人件費に対するコスト意識の浸透を図る。</li> </ul> ※H23時間外勤務(消防を除く)37,014Hに対し実績37,424H(101%)。81,436千円(109%)							
	取組事項	時間外勤務の抑制		スケジュール	実施	→	→	→	→	
	取組内容	事務・事業の改善、業務配分の平準・適正化等により時間外命令の削減に取り組み、時間外勤務の抑制に努める。		数値目標	(△0.3) △0.3	(△0.5) △0.8	(△0.6) △1.4	(△0.6) △2.0	(△1.0) △3.0	
		【これまでの主な実績】 H21時間外勤務手当合計(消防を除く) 65百万円 H22時間外勤務手当合計(消防を除く) 73百万円 (要因：9月の集中豪雨災害対応, 3月の東日本大震災支援対応) H23時間外勤務手当合計(消防を除く) 74百万円		達成値	(8.0) 8.0	(9.0) 17.0	(16.4) 33.4			
				進捗目標						
		達成度								
		財政効果								
			備考	数値目標：H21に対する普通会計(消防除く)削減額(単位：百万円) (上段：単年度、下段：累計)						

No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 市長政策室 企画政策課						
19	細目	(1) 行政評価システムによる事務事業の整理合理化	新たな行政評価システムの手法、位置付けを検討する。		H22	H23	H24	H25	H26		
	取組事項	行政評価システムの確立		スケジュール① スケジュール②	検討・実施	検討	→	→	→		
	取組内容	効率が透明性の高い行政運営を推進するため、①全事務事業評価並びに②全施策評価を実施（公開）するとともに、総合振興計画や予算編成、定員管理等との連携を図り、実効性のある行政評価システムの確立を目指す。		数値目標① 数値目標② 達成値 進捗目標 達成度 財政効果	40%						
		【これまでの主な実績】 H23 評価プロセスに時間と労力がかかる割に施策への反映が見えて来にくいことから、施策評価を見送る。 一方、今まで実施してきた評価を分析したところ、現在の評価方法は事務負担が大きい、職員にPDCAを用いた目標管理型評価に対する考えが身に付いたという一定の成果があった。 今後は、日頃の業務に対するPDCA概念の定着化を図り、新たな行政評価システムの手法、位置付けを検討していくこととする。			53.9% —						
					進捗目標						
					達成度						
					財政効果						
		備考	進捗目標① 事務事業評価数/全事務事業数 進捗目標② 施策評価数/全施策数								

No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 市長政策室 企画政策課						
20	細目	(3) 民間活力の積極的導入	本年度から新たに3施設が指定管理施設となる。  平成26年度には、14施設の指定管理の更新が行われるところであり、それぞれの施設毎に公募、非公募の検討を要する。  非公募施設には、社会福祉法人のほかに市の外郭団体があり、特に外郭団体の財務や人員の情報収集を行う。  平成25年度には指定管理更新における選定委員会が行われるが、それまでに原則公募に向けた方向性を示せるよう作業をすすめることとする。		H22	H23	H24	H25	H26		
	取組事項	指定管理者制度の活用		スケジュール	実施	→	→	→	→		
	取組内容	公の施設に対する市民ニーズに応えるため、制度導入による効果が見込まれる施設について、管理運営に民間事業者等の持つ技術やノウハウを活かす。		数値目標 達成値 進捗目標 達成度 財政効果	35						
		*指定管理者制度 公の施設について、民間事業者等に施設の管理や運営に関する権限を委任し、管理等を任せるもの。 民間手法を活用した効率的かつ効果的な管理運営主体の選定を目指す。			29	29	32				
					進捗目標						
					達成度						
					財政効果						
		備考	数値目標：公募による指定管理施設数								

No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	市民生活部 こども支援課						
21	細目	(3) 民間活力の積極的導入	4/20 市議会全員協議会で黒部市保育・教育あり方検討委員会の提言内容を説明	市民生活部 こども支援課	H22	H23	H24	H25	H26		
	取組事項	保育所の民間移管	4/20 浦山保育所の保護者に提言内容を説明 4/26 定例教育委員会で提言内容を説明 8/20 市議会全員協議会で民営化を進めることを説明 8/22 浦山振興会、浦山保育所保護者役員会へ説明 9/11 浦山保育所保護者へ説明 9/10～10/10 浦山保育所引受法人の募集 12/6～1/31 引受法人選考委員会 2/18 引受法人選考及び推薦について答申 2/21 引受法人選考経緯、結果報告の保護者説明会 3/6 引受法人による保護者説明会		スケジュール	検討	→	→	→	実施	
	取組内容	子育てと仕事の両立を支援し、保育の質を落とすことなく、むしろ多様化する保育ニーズに柔軟に対応できる体制づくりを整えるために、また、公立保育所が抱える運営面での問題や財政的な見地から、公立保育所の一部民営化はどうあるべきか、また、公立保育所と民間保育所のどのような割合の運営が適切なものか検討する。			※平成25年4月～平成26年3月 引継期間 平成26年4月 民営化	数値目標					1
		【これまでの主な実績】 H22年度 黒部市保育・教育あり方検討委員会設置 黒部市保育・教育あり方検討委員会開催 (1～5回) H23年度 黒部市保育・教育あり方検討委員会開催 (6～9回)				達成値					
						進捗目標	委員会設置				
						達成度	委員会設置				
						財政効果					
						備考	数値目標: 民間移管保育所数				



No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	教育委員会 生涯学習スポーツ課					
22	細目	(3) 民間活力の積極的導入	<p>近隣小規模美術館へのアンケート調査実施により、審議会にて導入方法を検討する。</p> <p>平成26年度から指定管理者制度を導入することを決定する。</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	黒部市美術館の指定管理者制度の導入		スケジュール	検討	検討	→	準備	導入	
	取組内容	既に指定管理者制度を導入した宇奈月国際会館セレネ美術館との企画連携を密にし、施設の魅力度を高め、施設管理効率を高めるため、黒部市美術館への指定管理者制度導入を目指す。		数値目標	設定なし	7,000人	7,500人	8,000人		
		【これまでの主な実績】 平成22年度 導入の可能性調査 平成23年度 導入の検討		達成値	—	7,177人	10,522人			
		美術館運営審議会委員の意見を取り入れ、館の特徴を出して認知度を高め、来館者数を増やすことにより、指定管理ができる環境を整備する。 H22利用者数 12,605人 (内美術館入館者8,297人+普及利用者4,308人) H23利用者数 7,177人 (内美術館入館者5,006人+普及利用者2,171人)		進捗目標	セレネとの連携	施設管理への導入検討	施設管理・企画展への導入検討	導入に向けた準備	指定管理者制度導入	
				達成度	セレネとの定期的意見交換	審議会 で検討	小規模美術館へのアンケート			
				財政効果						
		備考	数値目標: 来館者数							



No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 総務企画部 企画政策課					
23	細目	(4) 外郭団体の組織・経営の見直し	<p>指定管理者制度とリンクしてくるが、外郭団体の財務や人員の情報を収集してきており、今後その運営を改革する道筋を計画として示していくこととする。</p> <p>また、財団の一般化、公益化の進捗について確認しながら事務を進めていく。</p> <p>平成25年度から総務課へ所管替え。</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	外郭団体の組織経営の見直し		スケジュール	検討実施	→	→	→	→	
	取組内容	「外郭団体見直し指針」に基づき、外郭団体ごとの見直しの方向性を明確化したうえで、統合や抜本的な見直しの検討を行うとともに、経営改善計画を策定し、団体における自立した経営を目指す。		数値目標						
				達成値						
				進捗目標	外郭団体見直し指針に基づき実施					
				達成度						
				財政効果						
		備考								

No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 財政課					
24	細目	(4) 外郭団体の組織・経営の見直し	<p>H24年3月をもって解散、清算終了となったため土地開発公社としての事業実績はなし。今後は公社解散に伴い市が取得した土地について、利用及び売却を進める。</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	黒部市土地開発公社所有地の簿価総額の縮減		スケジュール	実施	→				
	取組内容	事業用代替地として不用となった土地について、市の買戻しのみならず直接売却等も推進し、簿価総額を縮減する。		数値目標	(△150) △150	(△100) △250				
				達成値	(△152) △152	(△1,561) △1,713				
				進捗目標						
				達成度						
				財政効果						
		備考	数値目標：公社所有地処分額(単位:百万円) (上段:単年度、下段:累計)							

No.	基本項目	5. 経営的視点に立った事業運営	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 財政課					
25	細目	(5) 公有財産の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>沓掛市有地売却 市内宅地建物取引業者を対象に、住宅用地として開発することを条件として、条件付き一般競争入札を行う。 落札金額13,000千円(予定価格7,080千円) 6/19公告、7/20入札参加申込締切、7/30入札・開札、8/1売買契約、10/1農地転用許可、10/18売買代金納入、10/22所有権移転登記</li> <li>栃沢市有地売却準備 沓掛市有地と同様に条件付き一般競争入札を行うため、関係機関との調整を行う。</li> </ul>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	未利用地の活用		スケジュール	実施	→	→	→	→	
	取組内容	未利用となっている市有地等の財産について、売却処分、貸出を進め、財源確保に努める。(開発事業者への売却など、コスト縮減方法を検討)		数値目標	(20) 20	(20) 40	(20) 60	(20) 80	(20) 100	
		【これまでの主な実績】 売却実績 H22 33,593千円(1360.20㎡) H23 106,920千円(5784.91㎡)		達成値	(34) 34	(107) 141	(13) 154			
				進捗目標						
				達成度						
				財政効果	33,593	140,513	153,513			
		備考	数値目標:未利用地売却額(単位:百万円) (上段:単年度 下段:累計)							

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 財政課					
26	細目	(1) 計画的な財政運営	H23実質公債費比率の算定 (H23算定値:19.5%)		H22 (H21)	H23 (H22)	H24 (H23)	H25 (H24)	H26 (H25)	
	取組事項	財政構造の健全化(実質公債費比率)		スケジュール	実施	→	→	→	→	
	取組内容	計画期間における実質公債費比率の目標値を設定し、健全化に努める。 <目標> 実質公債費比率を20%未満とする(平成26年度末)。 H19/22.0% H20/22.9% H21/22.8% H22/21.2%		数値目標					20% 未満	
		*実質公債費比率 当該年度の標準的な一般財源規模に対する償還公債費の比率。 早期健全化基準値は25.0%であり、これを超えると、『財政健全化計画』を策定し、計画的に財政健全化を目指すこととなる。		達成値	22.8	21.2	19.5			
				進捗目標						
				達成度						
				財政効果						
		備考	(毎年:9月公表数値)							

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 財政課				
27	細目	(1) 計画的な財政運営	H24年度末/162億円		H22	H23	H24	H25	H26
	取組事項	財政構造の健全化（起債残高）		スケジュール	実施	→	→	→	→
	取組内容	計画期間における社会資本整備に係る起債残高の目標値を設定し、健全化に努める。 <目標> 社会資本整備分の起債残高を概ね154億円とする。 (平成26年度末)  【これまでの主な実績】 H19年度末/167億円 H20年度末/165億円 H21年度末/162億円 H22年度末/157億円 H23年度末/149億円		数値目標					154億円
				達成値	157億円	149億円	162億円		
				進捗目標					
				達成度					
				財政効果					
備考									

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	全庁 総務企画部 財政課				
28	細目	(2) 財政基盤の強化	H22. 4に財政健全化プラン策定 (プランに掲げた取組みは、全て行革アクションプランと連動)		H22	H23	H24	H25	H26
	取組事項	財政健全化プランの作成		スケジュール	実施	→	→	→	→
	取組内容	行革大綱に基づく取組みが財政面で果たす効果を見通すとともに、健全財政を確保していくための目安となる財政指標を設定し、計画的な財政運営を行うための「財政健全化プラン」を作成する。		数値目標					
				達成値					
				進捗目標	財政健全化計画に基づき実施				
				達成度					
				財政効果					
備考									

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 税務課				
29	細目	(2) 財政基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納税通知書及びチラシでの口座振替をPR</li> <li>・家屋評価時に固定資産税の口座振替をPR (4月～3月 241件)</li> <li>・ケーブルテレビでの口座振替を広報 (4～7月)</li> <li>・窓口での口座振替の推進</li> <li>・訪問による催告 (5月・8月・9月・11月)</li> <li>・督促状 (4月～3月)、催告書 (5月・7月・9月・11月・3月) 及び随時文書送付</li> <li>・特別催告書 (729件) ・差押予告通知書 (360件)</li> </ul> ※差押件数 (H25.3末 226件) 調査件数 (合計1,476件) (預金904件・生命保険62件・携帯電話58件・実態290件・給与162件)  平成24年度収納率: 99.16% (調定額7,786百万円、収納額7,721百万円)		H22	H23	H24	H25	H26
	取組事項	市税収納率の向上		スケジュール	実施	→	→	→	→
	取組内容	口座振替納税の推進、滞納処分の強化等により収納率向上と滞納額圧縮を図る。		数値目標	99.01%	99.02%	99.10%	99.10%	99.10%
		【これまでの主な実績】 平成21年度収納率: 99.00% (調定額 7,920百万円 収納額 7,841百万円) 平成22年度収納率: 99.22% (調定額 7,768百万円 収納額 7,707百万円) 平成23年度収納率: 99.18% (調定額 7,684百万円 収納額 7,621百万円)		達成値	99.22%	99.18%	99.16%		
		進捗目標							
			達成度						
			財政効果	16,296	12,288	4,668			
			備考	数値目標: 収納率(H24は0.01ポイントの収納率向上で約778千円の効果)					

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	都市建設部 都市計画課				
30	細目	(2) 財政基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口座振替不能者に対し不能通知送付(毎月)</li> <li>・滞納者あて督促状送付(納期の翌月)</li> <li>・滞納者あて催告書送付(2か月に一度)</li> <li>・保証人あて納付促進依頼送付(2か月に一度)</li> <li>・随時納付(集金)対応</li> </ul> ※今後収納率を上げるための取り組みを検討  平成24年度実績見込96.71% 73,955,000円/76,473,900円 約280戸		H22	H23	H24	H25	H26
	取組事項	住宅使用料収納率の向上		スケジュール	実施	→	→	→	→
	取組内容	口座振替納税の推進、入居者の生活実態に合わせた徴収強化等により収納率向上と滞納額圧縮を図る。		数値目標	98.0%	98.2%	98.4%	98.6%	98.8%
		【これまでの主な実績】 平成21年度収納率: 97.83% 76,691,400円/78,392,500円 約340戸 平成22年度収納率: 98.18% 78,120,400円/79,568,900円 約340戸 平成23年度収納率: 98.19% 72,729,300円/74,072,100円 約280戸		達成値	98.2%	98.2%	96.7%		
		進捗目標							
			達成度						
			財政効果	160	0	▲1,292			
			備考	数値目標: 収納率(H24は0.1ポイントの収納率向上で約76千円の財政効果)					

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 財政課					
31	細目	(2) 財政基盤の強化	H22年度に、H23年度当初予算編成において実施した補助金の見直しについて、当該予算の執行状況の確認及びチェックを行っている。		H22 (H23)	H23 (H24)	H24 (H25)	H25 (H26)	H26 (H27)	
	取組事項	補助金の適正化		スケジュール	検討	実施	→	→	→	
	取組内容	補助金交付先における事業実施自立プログラムの策定を実施するとともに、所管課におけるヒアリング・査定機能を強化する。		数値目標	(△48) △48	(0) △48	(0) △48	(△48) △96	(△0) △96	
				達成値	(△48) △48	(0) △48	(0) △48			
				進捗目標						
				達成度						
				財政効果	48,180	48,180	48,180			
				備考	数値目標: 補助金削減額(単位: 百万円) (上段: 単年度 下段: 累計)					

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 財政課					
32	細目	(2) 財政基盤の強化	下水道事業債繰上償還額 1,602千円 利子効果 159千円  水道事業債繰上償還額 159,127千円 利子効果 31,955千円  簡易水道事業繰上償還額 28,283千円 利子効果 3,455千円		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	公債費の削減		スケジュール	実施	→	→	→	→	
	取組内容	計画的な繰上償還、低利債への借換等により公債費の削減に努める。		数値目標						
				達成値						
				進捗目標						
				達成度						
				財政効果	7,681	22,717	35,569			
				備考						

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	上下水道部 経営課					
33	細目	(3) 公営企業の経営健全化	<p>&lt;平成24年度上半期&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1組合（大町）と上水道加入協定を締結</li> <li>・YKK寮などの新規加入</li> </ul> <p>平成24年9月末の普及率は、64.4%</p> <p>&lt;平成24年度下半期&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大町の一部のメータ交換</li> <li>・北堀切と上水道加入協議</li> </ul> <p>平成24年度末の上水道の普及率は、65.0%</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	水道事業の経営健全化		スケジュール	実施	→	→	→	→	
	取組内容	計画給水区域の整備促進を図るとともに、民営簡易水道組合や水道未加入者（個人）の加入促進を図り、普及率の向上に努める。		数値目標	61.8%	63.0%	64.2%	65.3%	66.5%	
		【これまでの主な実績】 平成21年度末の上水道の普及率は、60.2% 平成22年度末の上水道の普及率は、61.4% 平成23年度末の上水道の普及率は、62.7%		達成値	61.4%	62.7%	65.0%			
		※水道普及率 給水人口/行政給水区域内人口（旧黒部市） （旧宇奈月町普及率99.6%（簡易水道））		進捗目標						
				達成度						
				財政効果						
		備考	数値目標：普及率							

No.	基本項目	6. 健全な財政運営の確保	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	市民病院					
34	細目	(3) 公営企業の経営健全化	<p>24年度末までの経常収支比率 100.1%</p> <p>&lt;主な取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者数は、入院、外来とも減少（合わせて19,717人の減）したが、ともに単価は増加し、外来収益に関しては前年を上回った。</li> <li>・費用では材料費、経費は前年度を下回ったが、給与費は前年度を上回る形となった。</li> </ul> <p>※当該数値は平成25年3月末までの累計（税込）によるものであり、決算とは相違する。</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	病院改革プランの遵守		スケジュール	実施	実施 検討	実施	→	→	
	取組内容	平成20年度より策定・管理を行なっている公立病院改革プランに基づき、健全経営を維持していく取り組みを継続していく。 また、その評価・分析については、ホームページなどにも公表していくこととする。 健全経営の指標としては、経常収支比率を用いることとし、100%以上を目標としていく。		数値目標	97.4%	100.9%	101.1%	101.1%	101.1%	
		【これまでの主な実績】 経常収支比率実績 平成22年3月末 99.4% 平成23年3月末 100.9% 平成24年3月末 102.3%		達成値	100.9%	102.3%	100.1%			
		※経常収支比率 経常収益(医業収益+医業外収益) / 経常費用(医業費用+医業外費用)		進捗目標						
				達成度						
				財政効果						
		備考	数値目標：経常収支比率							



No.	基本項目	7. 職員の意識改革と時代に対応した行政サービスの提供	今期取組実績	担当課 (下線は主管課)	総務企画部 総務課					
35	細目	(4) 安全・安心な市民生活の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月1日 気象警報、火災情報、避難指示等を配信する登録制の緊急情報メールの市民への配信を開始 大手携帯電話会社（NTTドコモ、au、ソフトバンク）のサービスを利用した緊急速報メールの配信体制を整備（配信内容は、緊急地震速報津波警報、避難指示等に限定されている）</li> <li>6月11日 津波ハザードマップ作成支援業者決定 津波ハザードマップ作成開始</li> <li>6月26日 黒部市地域防災計画の見直しに係る担当者会議の開催。以降見直し作業の開始</li> <li>6月28日 防災ラジオ納入業者の決定</li> <li>8月 海岸3地区振興会への配布への協力依頼</li> <li>9月22日 申し込みの受付開始</li> <li>9月9日 市総合防災訓練の実施（石田地区で開催、津波を想定した3会場への訓練、水難救助訓練、DMATの参加等を新規実施）</li> <li>2月末 津波ハザードマップの完成</li> <li>3月 地域防災計画の見直し完了</li> <li>3月29日 海岸部への避難経路看板の設置</li> <li>海岸部及び前倒し配布地区（若栗）への防災ラジオの配布完了</li> </ul> <p>危機管理理想定マニュアルの作成については、上位計画である地域防災計画の見直しを踏まえ、引き続き検討していくこととする。</p>		H22	H23	H24	H25	H26	
	取組事項	危機管理体制の充実			スケジュール	検討実施	→	→	→	→
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>（仮称）危機管理室の庁内組織の設置検討 危機管理室の設置等、危機管理体制の明確化に努める。</li> <li>防災訓練の実施 災害対策本部の設置、指揮命令系統や情報伝達システムの機能確保のため定期的な実施と、参加した市民や各種団体が緊急時に適切な対応ができるよう工夫した防災訓練を行う。</li> <li>災害等緊急情報の充実と迅速化 災害発生時の被害等を最小限に食い止めるため、防災行政無線やCATV、コミュニティFM、防災メール等の手段の充実と緊急情報の迅速な提供に努める。</li> </ul>			数値目標					
				【これまでの主な実績】 H22 <ul style="list-style-type: none"> <li>防災危機管理班を編成</li> <li>各部に災害危機管理担当を配置</li> <li>市内16地区に情報連絡地区担当職員を配置</li> <li>12月黒部市危機管理指針を策定</li> <li>3月Jアラートの整備</li> </ul> H23 <ul style="list-style-type: none"> <li>警報発令時の職員登庁体制の確立</li> <li>11月避難所77カ所の調査</li> <li>1/24 防災行政無線の到達度調査</li> <li>3/1 避難所及び海岸部電柱への海拔・海岸距離表示</li> </ul>	進捗目標	危機管理指針策定、Jアラート連携体制構築		危機管理理想定マニュアルの整備	自主防災組織の連合組織化及び各自主防災会による訓練の実施	
				達成度	危機管理指針策定、Jアラート整備		未実施			
				財政効果						
				備考						